

市政トピックス

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です 詳細 協働・男女平等参画室 ☎(84) 4052

配偶者やパートナーからの暴力、ハラスメント、ストーカー行為などの暴力(DV)は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されない行為です。

DVの根絶を呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください」というメッセージを込めたパープルライトアップを実施します。

パープルライトアップ賛同施設



浄土真宗本願寺派正光寺



キラキラ公園モニュメント



苫小牧信用金庫本店



苫小牧西港フェリーターミナル



nepiaアイスアリーナ



expcafe!



緑ヶ丘公園展望台

市役所および男女平等参画推進センターでの取り組み

「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、市役所1階および男女平等参画推進センターでパネル展を開催します。さらに、男女平等参画推進センターの執務室を紫色にライトアップします。



▲男女平等参画推進センターのライトアップ
およびパネル展の様子(令和5年度)



▲市役所のパネル展の
様子(令和5年度)

相談先

市内の相談先

苫小牧市配偶者暴力相談支援センター
☎(84) 8985 [平日] 8時45分～17時15分
※12月29日～1月3日を除く

苫小牧警察署
☎(35) 0110 (24時間対応)

ウィメンズ結
☎(32) 0100 [平日] 10時～16時

国などの相談先

DV相談ナビ
☎#8008 [平日] 9時～17時、17時30分～20時
[土・日曜日、祝日] 9時～18時
※12月29日～1月3日を除く

DV相談+
☎0120(279) 889 (24時間対応)
メール: 24時間受付
チャット: 12時～22時



DV相談+

性暴力についての相談先

性暴力被害者支援センター「さくらこ」
☎050(3786) 0799または#8891
[平日] 10時～20時
※12月29日～1月3日を除く

※#8891は夜間、
休日もつながり
ます



LINE相談



メール相談

世界糖尿病デー

詳細 健康支援課 ☎(32) 6410

11月14日は世界糖尿病デーです。この日は糖尿病治療薬として使われる「インスリン」を発見し、ノーベル賞を受賞したバンティング医師の誕生日で、世界中の建造物が糖尿病啓発のブルーカラーでライトアップされます。本市でも7カ所ですらライトアップされ、糖尿病の早期発見・早期治療、偏見解消に向けたキャンペーンが実施されます。また、11月11日(月)～17日(日)の「糖尿病週間」は下記イベントを実施しますので、ぜひご参加ください。

①ブルーライトアップ

日時 11月14日(木) 17時～21時

場所 イオンモール苫小牧、苫小牧信用金庫本店、緑ヶ丘公園展望台、nepiaアイスアリーナ、苫小牧西港フェリーターミナル、キラキラ公園モニュメント、苫小牧市立病院

②糖尿病市民公開講座

日時 11月16日(土) 14時～16時

場所 文化会館 (直接会場へお越しください)

内容 総合司会: 王子総合病院 副院長 三木隆幸氏

講演1: 「糖尿病の診断・合併症について」
ゆぐちよしなり
真和会 苫小牧病院 医師 湯口善成氏

講演3: 「糖尿病と運動について」
よこたまりえ
苫小牧市立病院 理学療法士 横田麻理恵氏

講演2: 「糖尿病の食事療法について」
くぼた
真和会 苫小牧病院 管理栄養士 窪田ゆり氏

特別講演: 「糖尿病とフレイル」
あかさかひろし
岩手医科大学 准教授 赤坂 憲氏

